



ゴール
ドッジ

GOAL
DODGE
TOURNAMENT

2018Season

第1回ゴールドドッジ大会

<大会報告書>

2018年6月11日

一般社団法人日本ドッジビー協会



【開催要項】

日 時	2018年6月3日(日曜日)
会 場	千代田区立麴町中学校 体育館 千代田区平河町 2-5-1 東京メトロ線 永田町駅5番出口より、徒歩3分
主 催 主 管	一般社団法人日本ドッチビー協会 DBJA 千代田区ドッチビー協会 DBAC
協 賛	文化シャッター株式会社 東京キンビバレッジサービス株式会社 ワタミ株式会社
部門／資格	年齢性別区別なし（小学生高学年以上を推奨）
表 彰	優 勝 / 準優勝

【競技方法】

試合時間 : 1試合10分1本通し、ハーフタイム／タイムアウトなし

対戦形式 : 全チーム総当りリーグ戦をおこない、勝点による順位付け

ルール : 日本ドッチビー協会公式ルールで実施。

一部、大会独自ルールを以下の通り、採用しました。

1) 全試合、規定時間終了時、同点の場合、引き分け。

2) 試合の人数は基本4名。

3) 小・中学生チームが一般チームと対戦する時は
小・中学生チームは5名。

ならびにあらかじめ4点のハンディを設定。

※対戦結果は別紙

【参加チーム一覧】

	大人	小人	計
●大乱闘中			
中学1年生（荒川区／クラブ）	0	8	8
●THE EPOCS			
成人（企業チーム）	11	0	11
●NDCウソップ			
小学5/6年生（足立区／クラブ）	0	8	8
●NDCヤソップ			
混成（足立区／クラブ）	5	4	9
●M.D.Cウィル			
中学／高校生（武蔵野市／クラブ）	4	2	6
●M.D.Cペディ			
小学4～6年生（武蔵野市／クラブ）	0	5	5
●style			
大学生	6	0	6

●チーム総合計 : 7チーム

●参加選手総数 : 53名

 内訳/子ども（小学生以下） 27名

 /おとな 26名

●大会関係者総数 : 27名

 内訳/チーム監督コーチ 15名

 /主要スタッフ 12名

◆大会関与者総合計 80名

◆観戦・引率保護者数 約30名

大会関係者 総合計	約110名
-----------	-------

【講 評】

6月3日（日曜日）快晴のスポーツ日和となったこの日、今年度初のDBJA主催大会となる2018シーズン 第1回ゴールドタッチ大会を開催！！

2016年度にシリーズ開催を開始したゴールドタッチ大会は、おかげ様で3年目を迎えることになりました。



この前提となる会場の確保に於いて千代田区ドッジビー協会の全面協力のもと、区立麴町中学校の体育館をホームグラウンドのように使用させていただきますことをあらためて、心より感謝いたします。本当にありがとうございます！！

今回は改めて、周辺環境や立地を詳細にご紹介したいと思います。

中学校 正門から見た正面には東京ガーデンテラス紀尾井町と赤坂プリンスクラシックハウスが聳え立ち、緑豊かな空間です。



右隣には都市センターホテルがあり、その正面にあるファミリーマート紀尾井町店でスタッフの昼食弁当を毎回調達！いつもお世話になっています。

ありがとうございます！！
今後も宜しく願います。





一方、左側には都道府県会館があり、その地下には東京メトロの永田町駅があります。9b出口を出ると徒歩1分未満で学校正門に到着！！この上なく、交通至便！都心のど真ん中なので休日は閑静な落ち着いた雰囲気には満ちています！



また、毎回参加者の控えスペースとして利用させていただいているのが、階段形式になった合同教室。冷暖房完備で快適な空間です。



朝の受付で東京キリンビバレッジサービスご提供のスポーツドリンクを配布。



集合時間帯に東武鉄道で事故があったことから開会式ギリギリでの到着となるチームがありましたが運営上の支障はなく、予定通り開会式を開始できました。



予定通り、10時に第1試合をスタート。
今大会では対戦人数を基本4名としましたが、
小・中学生チームが一般チームとの対戦は
5名とする、ならびにあらかじめ4ポイントの
ハンディキャップを導入しました。



このハンディキャップ制の導入により
体格差のある試合も見応えのある展開
となりましたが、小学生と中学生チーム
を同等扱いにしたことでその対戦で大差
が出るなど、配慮不足を感じた部分が
あり、主催者として反省点となりました。



全7チーム総当りリーグ戦でおこなった結果は、
混成チームのNDCヤソップ、中・高校生チームの
MDCウィル、大学生チームのstyleがそれぞれの
対戦をひとつずつ敗退して、勝点15点の三つ巴と
なり、得失点ポイントの差で優勝=MDCウィル、
準優勝=styleとなり、NDCヤソップは入賞を逃す
結果となりました。



この3チームは昨年度4強に入っており、今年度もシリーズを面白くしてくれそうです。



今回、参加チーム数が想定募集数に満たず時間な余裕があったことから、昼の休憩時間を1時間設定して、その時間を利用したエキシビションとして新規ゲームの体験会を実施しました。

4人 vs 4人が攻撃／守備に別れて対戦する、いわゆる中当てゲームを円形フィールドで前・後半をそれぞれ

2分でおこないました。

参加いただいた方の声として「ルールがわかりやすく良い。」「初心者でもすぐに楽しめる。」といった肯定意見が多く聞けました。一方、「2分間は思っていたより結構キツかった。」「円形ラインを踏んだ、超えた時の対処は？」など今後、整備すべき課題が見つかるなど、DBJAにとってはとても有益な時間でした。



16時15分、最終試合を終了。

表彰式では、表彰の賞状とともに副賞として文化シャッターご提供のフリクション3色ペン 東京キリンビバレッジサービスご提供のオリジナルデザインドッチビー270 ワタミご提供のグループ共通お食事券(1000円)を入賞チームに贈呈しました。



その後、すべての参加チームに文化シャッターご提供のオリジナルデザイン 120 ミリディスクとワタミご提供のグループ共通お食事券(500円)を参加賞としてお渡ししました。





本大会は一日を通して、全て予定時刻通りに進行することができました。



各参加チームから全ての試合で副審を務めていただくなど運営面で多大なるご協力を頂きました賜物と思っています。皆さまには本当に感謝いたします。ありがとうございました。

